

週間漁海況情報—第32号

平成27年8月18日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週火曜日夜間に更新します。

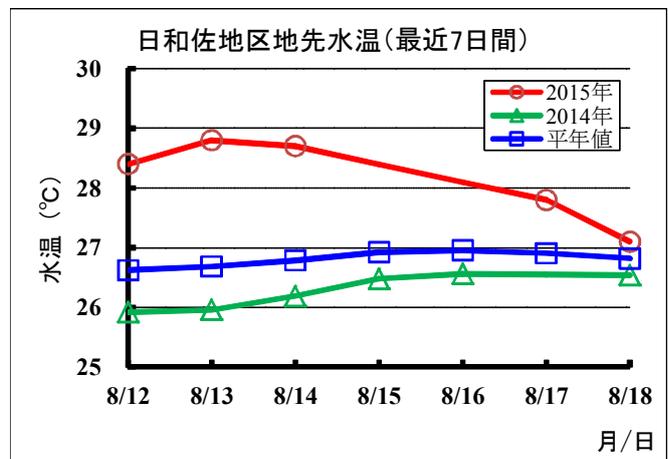
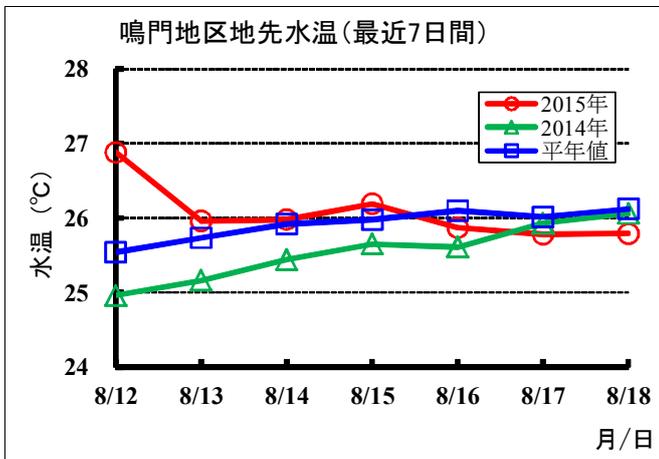
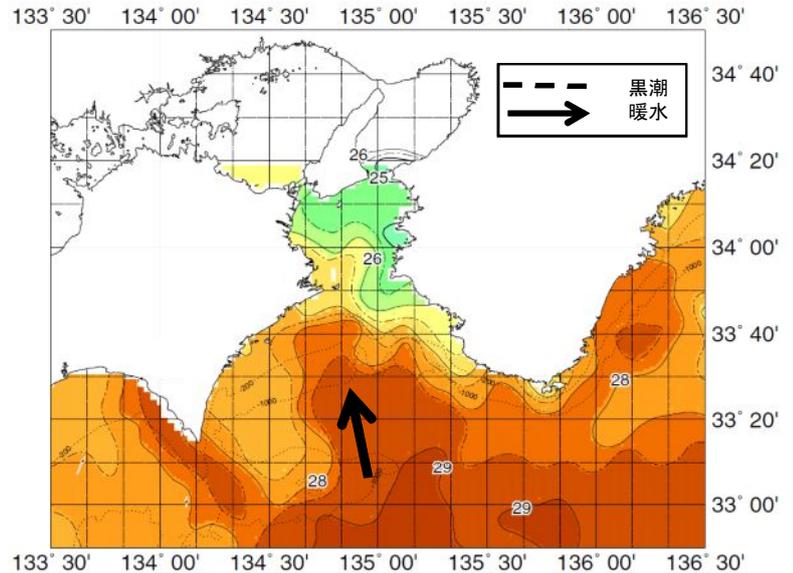
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.8.18）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でかなり離岸、潮岬沖で著しく離岸している。

黒潮本流の表面水温は29℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で25～26℃台、紀伊水道で24～26℃台、海部沿岸では26～27℃台である。紀伊水道外域では室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近から暖水流入がある。



地先水温: 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の25.8～26.9℃、日和佐地区は「平年並み」～「高め」の27.1～28.8℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の27.5～29.2℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並: ±0.49以下, やや高め(やや低め): ±0.50～1.49, 高め(低め): ±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め): ±2.50以上

*平年値 鳴門地区: 1981～2010年の平均値、日和佐地区: 1982～2010年の平均値

*2014年8/17の日和佐地区地先水温は観測機器の不具合により欠測

*2015年8/15～8/16の日和佐地区地先水温は美波庁舎改築に伴う揚水ポンプの停止により欠測

2. 漁況の経過

お盆による休漁のため、出漁回数が少なかった。

延縄：海部沿岸でアカムツが0.6トン（1日1隻あたり16kg）、大主体にマサバが0.5トン（同15kg）、大主体にゴマサバが0.3トン（同11kg）水揚げされた。

釣り：紀伊水道で特大主体にタチウオが0.2トン（同11kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが25.8トン（同444kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2015年8月10日～2015年8月16日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アカムツ	38	601	16	
		マサバ	30	457	15	大主体
		ゴマサバ	32	338	11	大主体
釣り	紀伊水道	タチウオ	20	223	11	特大主体
パッチ網		シラス	58	25,750	444	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「かなり離岸」～「やや離岸」、潮岬沖において「著しく離岸」～「かなり離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並み」の25～26℃台、日和佐地先で「平年並み」の26～27℃台で推移する見込み。